

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成20年1月17日(2008.1.17)

【公開番号】特開2006-169656(P2006-169656A)

【公開日】平成18年6月29日(2006.6.29)

【年通号数】公開・登録公報2006-025

【出願番号】特願2004-361732(P2004-361732)

【国際特許分類】

D 0 4 B 1/00 (2006.01)

D 0 4 B 7/00 (2006.01)

D 0 4 B 7/32 (2006.01)

【F I】

D 0 4 B 1/00 C

D 0 4 B 7/00 1 0 2

D 0 4 B 7/32

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月21日(2007.11.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

左右方向に延び、かつ、前後方向に互いに対向する少なくとも前後一对の針床を有し、前後の針床の少なくとも一方が左右にラッキング可能で、前後の針床間で編目の目移しが可能な横編機を用いて編成する編地の編成方法であって、以下のステップにより編成を行うことを特徴とする；

a) 一方の針床の針に係止されている編目全体を、対向する他方の針床の針で、編目が係止されている針に移して、この他方の針床の針に編目を係止させながら、一方の針床の針で、地糸により他方の針床に移動される編目をくぐって編目を形成するトランスファユニットを行うステップ

b) 他方の針床の針に係止されている二つの編目に連続する編目を、地糸により1コース編成するステップ

c) 一方の針床の針に係止されているステップaで形成された編目に連続する編目を地糸により1コース編成するステップ

d) インレイ糸を針床の歯口に供給して、ステップaで一方の針床から他方の針床に移した編目と、一方の針床の針に係止されている編目と他方の針床に係止されている編目で囲まれるようにインレイ糸を挿通させるステップ

e) 上記a)～d)のステップを繰り返すステップ

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

a) 一方の針床の針に係止されている編目全体を、対向する他方の針床の針で、編目が係止されている針に移して、この他方の針床の針に編目を係止させながら、一方の針床の針で、地糸により他方の針床に移動される編目をくぐって編目を形成するトランスファ

ーニットを行うステップ

b) 他方の針床の針に係止されている二つの編目に連続する編目を、地糸により1コース編成するステップ

c) 一方の針床の針に係止されているステップaで形成された編目に連続する編目を地糸により1コース編成するステップ

d) インレイ糸を針床の歯口に供給して、ステップaで一方の針床から他方の針床に移した編目と、一方の針床の針に係止されている編目と他方の針床に係止されている編目で囲まれるようにインレイ糸を挿通させるステップ

e) 上記a)～d)のステップを繰り返すステップ。

このように編地を編成することにより、強度に優れ、形崩れがし難く、厚手で目の詰んだ編地を得ることができる。